

平成30年度
索道事業安全報告書

美唄国設スキー場

ペアリフト

株式会社 アンビックス

1. 利用者のみなさまへ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解をいただき、誠にありがとうございます。当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。本報告書は、索道事業に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。みなさまからのお声を今後の更なる輸送の安全に活かすため、多くのご意見をいただければ幸いです。

株式会社 アンビックス
代表取締役 前川 二郎

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全確保です。「安全基本方針」は、次のように掲げ、社長以下社員及び従業員に周知・徹底いたしております。

- ①安全第一の意識を持って、安全確保に努めます。
- ②輸送の安全に関する、法令及び関連規定をよく理解するとともに、これを遵守し厳正、忠実に職務に勤めます。
- ③厳正な職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、最も安全と思われる取り扱いをします。
- ④事故又は災害が発生したときは、人命の救助を最優先に行動し、速やかに安全・適切な処置を行ないます。

(2) 安全目標

平成28年度から平成30年度の安全目標は次のとおりです。
今年度は索道による事故はありませんでした。
今後においても、目標達成に向けて運営して参ります。

項 目	内 容
設備不具合による事故	乗客に死亡を伴う事故を発生させない
人身傷害事故	3年間の発生件数を1以下とする

- 今シーズンの安全スローガン
「安全は 危険予知の 積み重ね」

3. 事故等の発生状況及び再発防止措置

(1) 索道事故

平成30年度は、索道運転事故の発生はありませんでした。

(2) 災害

平成30年度は、災害の発生はありませんでした。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成30年度は、ありませんでした。

4. 輸送の安全確保の為の取り組み

(1) 人材教育

シーズン営業開始前に、安全に対する教育訓練を実施しています。

(2) 緊急時対応訓練

シーズン営業開始前に、全従業員を対象に救助訓練を実施しています。



(3) 安全のための投資と支出

安全維持・向上のため、必要に応じ修繕を実施しています。

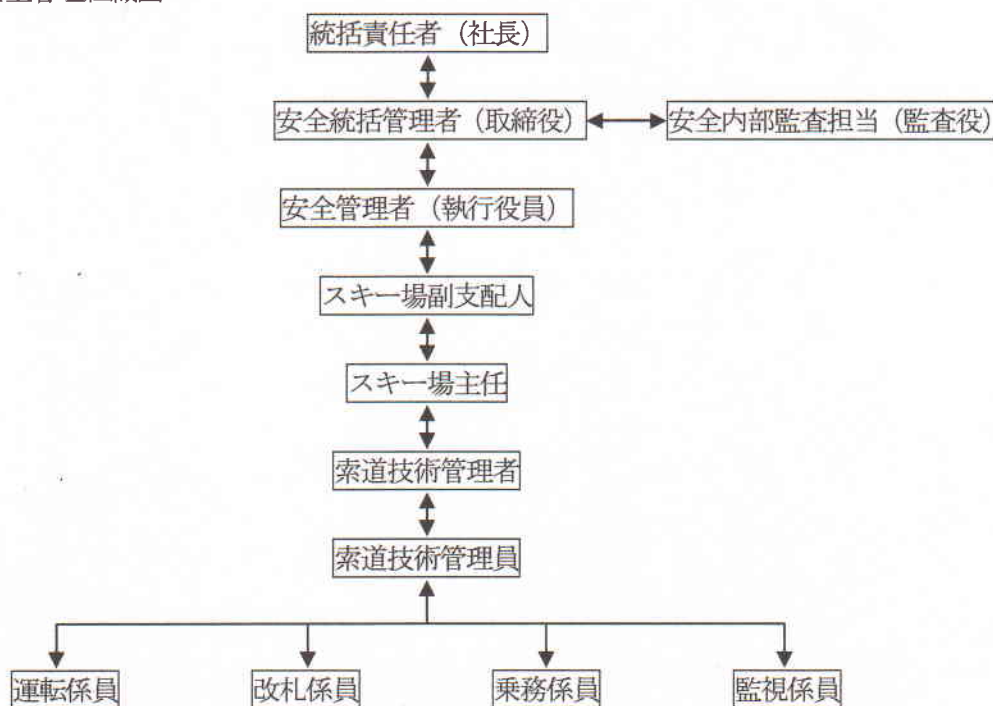
(美唄市様と協議を行い随時実施)

5. 安全管理体制

統括管理者（社長）をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の職務を明確にしています。また、運転記録簿およびヒヤリ・ハット報告書を日々の業務に反映させています。

統括責任者（社長）	輸送の安全の確保に関する最高責任者とする。
安全統括管理者（取締役）	索道事業の輸送の安全に関する業務を統括する。
安全内部監査担当（監査役）	安全輸送の管理及び運営全般を監査するとともに安全統括管理者へ助言を行う。
安全管理者（執行役員）	索道事業の輸送の安全に関する業務を行うとともに安全統括管理者を補佐する。
スキー場支配人	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を行う。
スキー場主任	支配人を補佐し索道事業の輸送の安全確保に関する業務を行う。
索道技術管理者	索道の運行管理、索道の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を行うとともに係員の教育に関する業務を行う。
索道技術管理員	担当する索道の運行管理、索道施設の保守に関する業務を行うとともに索道技術管理者の補佐を行う。

※ 安全管理組織図



6. 利用者みなさまの連携とお願い

- (1) 当社では、お客様の期待に応えられる様、お客様の立場に立ったサービスの提供に努めております。みなさまからお寄せいただいた声は、真摯に受け止め、より信頼される索道を作るために役立てます。
- (2) リフト乗車時の注意事項
 - ① 乗り方に不慣れなお客様は、係員にお申し出ください。
 - ② 搬器（椅子）から飛び降りたり、搬器（椅子）を揺すらないで下さい。
 - ③ 空き缶、タバコの吸殻、その他の物をリフトから投げ捨てないで下さい。
 - ④ 衣服、携帯品を搬器（椅子）巻きつかせない様にじゅうぶんど注意下さい。
 - ⑤ 改札後は係員の指示に従って下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対する、ご意見をお聞かせ下さい。

株式会社 アンビックス

〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西7丁目1-2

[TEL] 011-252-3800 [FAX] 011-252-3802